

3月議会 一般質問

豊声 勝子 市会議員

国保の値上げについて、教育について、歴史・文化を
生かしたまちづくりについて、歩行者の安全確保について



1986年に、男女雇用機会均等法が制定されましたが、2007年の民間給与実態統計調査により、女性が多くが年収200万以下で男性の4倍に当たる方が自立できない状況にあります。

世界でも日本でも、雇用にとどまらず「男女平等について」考える時代に来ていると思います。

あらためて、人間の可能性を男性も女性も豊かにしていくにはどうすればいいのか。岡本市長には、「市民が主役」となるまちはどんなまちか。困っておられる市民の立場に立ってイメージしていただきと考えます。



さて、大東市は、自治にかんする最高規範として自治基本条例を制定し、其の中で、「自治の基本理念を明らかにし、真の地方自治を実現すること」を目的としています。

前文の中には濃縮された内容が込められております。枕詞にならないように、具体的に市政に反映していただきたい。

(1) 岡本市長になつて4回目の国保値上げについて

市長は「いままでも高額所得者を優遇してきた」とおっしゃいますが、①控除後の所得400万円、②6人世帯の方や所得450万円、③4人以上の世帯の方が、最高額の68万になり、市長のおっしゃる高額所得者でしょうか。

国の制度、国庫削減など構造的な問題を覆い隠す発言であり、市民の生活暮らしの実態に目を向けようとする冷たい市政の反映になると考えます。市役所で相談しても、独自減免枠を拡大しなければ、結局は市民が辛くなります。

大幅値上げで、さらに滞納になってしまおうのではないかと

19年度3月末現在で、1358件(42%)の滞納件数があり、滞納額が約37億円。

18年度の赤字9345万円、18年度の累積赤字15億6074万円。

世帯数の多いところへの減免とおっしゃいますが、4人以上の世帯総数1785件のうち、減額

対象になる世帯は、358世帯で2割だけです。世帯構成総数、22317のうち、現状から減額対象世帯は、8%だけで、9割を超える方が大幅値上げになります。

(質問)

◎ 現在の厳しい経済状況の中、国保税を引き上げようとしているが、反対に据え置くべきではないか。

◎ 国保税引き上げるのであれば、市民の現状を考えて、市の独自減免枠の拡大を行う必要があるのではないかと。

◎ 今でも滞納が多いのに、大幅な値上げで健全財政になるとは思えないがどうか。

《市長答弁》「値上げではなくて改正」下がる方もある。「払っていただきやすいように改正」する。

2 教育について

① 環境事業課との連携について

今年度は、地球温暖化対策の取り組みにとつて正念場の年です。環境省は、2009年度に自然共生社会、循環型社会と結合した低炭素社会づくりをむけた本格的な第一歩を踏み出すとしています。

大東市はH18年3月に環境基本条例を制定し、基本計画を策定している。広報「だいとう」では、環境特集されました。府

との連携で菜の花プロジェクトを実施、今後の実施に向けた検討を行う。環境問題は、教育や健康などにもかかわりが深く、市民生活そのものであり、企画がしっかりとオール大東としてとらえていただきたい。企画の答弁を！具体的にどう進めようとしているのか。

《答弁》全市的に推進！所官部と連携して・・・市民と効果的に！！

② 特別支援学級と学級支援学級の児童数は、普通学級の児童数には入っていない。このような状況は、いずれの学級の児童にとつても教師にとつても負担となるのではないかと。市の援助が必要ではないか。

③ 小・中長期欠席者について

長期欠席者については、今年度の四条小学校はゼロと聞いています。これは、小規模校の良さの表れではないかと。このようなメトリックがあるとは思えないがどうか。

また、四条南小学校は、空き教室が無く、児童クラブはプレハブ教室を使用している。そこへ、現在の四条小学校は、(普通)通教室10 特別支援教室1 特別教室8 多目的室等の施設に転用している教室が6 教育の用途に活用17 あわせて

教室数42を統合すれば、ギョウギゆうづめになる。教育環境を良くするのはいながら悪くなるのはみえみえでは無いか。

教育長は「新しい学校づくり」と言っているが、四条小学校に他の施設を併設して市民が集まりやすくするなど、統合せずに小規模校の良さを生かすようにしてはどうか。

《答弁》四条小と四条南小の統合で、23年度は通常の学級が19となり、現在の四条南小学校15学級に対して4学級の増で、教室数としては充分可能です。



3 歴史・文化を生かしたまちづくりについて

大東市には、平野屋新田会所が存在していることを知る市民が少なかった。4年前には、インターネットで「平野屋新田会所」と検索すれば数件しかなかった。しかし、今検索していただくに驚くほどヒットしますよ。

① 地域の歴史、文化財などを、全市内を対象に計画的に調査すべきである。その成果を市民にも発信していただきたいがどうか。

《答弁》文化財の調査は「大東市史」を補足する観点が必要。その成果はさまざまな発信を考えていく

② 道標、案内板の設置を計画的に。年一箇所では少なすぎます。もつと市教委は予算請求をし、財政局も積極的に応じていただきたい。

《答弁》毎年市内の文化財説明板の取替え修繕をしている。新設については、今後計画的に地域のパラスも考えながら実施していきたい。関係課に文化財の周知活用を図りたい。

(副市長答弁) 飯盛山城跡の案内板が破損している。大東市のイメージを悪くすると痛感した。大東には文化遺産がたくさんある。市民の方など知っていただくことが大切。

4 歩行者の安全確保について

東大阪変電所西交差点(中垣内交差点)の歩道が未整備。

ガードレールが途中で切れている。夜でも通行できるような歩道にすべきであるがどうか。

《答弁》南側の河川沿いには歩道が整備されています。これは、東西の交差点部分以外には隣接する民家がないことから利用者が極端に少なく、また、歩道設置のための用地が無いことから新たな歩道設置は困難。横断歩道を渡っていただいて南側の歩道を利用していただきたい。